



毎朝の朝礼後、園児達が登園してくる前のわずかな時間に教師達がホールに集まり、ある「活動」を始めました！
教師達の手には、それぞれ「縄跳び」が… これから暑くなる季節を迎えるにあたり、体力作りの一貫として、
教師達全員で「縄跳び」の活動を始めたようです（笑）

「〇〇分跳び」「〇〇回跳び」「二重跳び〇〇回」と、それぞれにその日の目標を決めて取り組んでいるようです
(^_^)-☆

和気あいあいと、とっても楽しそうで… 子供達だけでなく、教師達も「小さな努力」を積み重ねる姿に園長夫妻
も「若い者には負けられない！」と、週3回の「ジム通いをサボらずに頑張ろう！」と決意しました（笑）

♥♥♥頑張ることも楽しくなってきました♥♥♥

白ゆり幼稚園の特色ある活動の一つに「課題活動」があります。集団生活の中での基本的な生活習慣を学ぶことも「課題」ですが、それだけでなく、「心の力」「躰の力」「学ぶ力」「体の力」の4つを育むために、様々な「課題」に取り組みます。

年少児の教室前の廊下には、教師の周りに5・6人の子供達が集まり「壁逆立ち」を… 教師や仲間達に応援されながら20、30と数を数えてもらい、手の甲に書いてもらった数字を自慢げに見せ合う姿が（笑）
「あ」「み」「ふ」… 教師とマンツーマンでフラッシュカードを使った「読み」の活動も始まり、文字に興味を持つ子も増えてきました。

年中・長児達は、自分自身で「目標」を持ち、それに向かってコツコツと「小さな努力」を積み重ねています。「逆立ち歩き」はもちろん、「縄跳び」「鍵盤ハーモニカ」「ハーモニカ」… ホール、廊下、教室と、園舎内の至る所で、仲間達と黙々と取り組む姿が見られるようになりました。

鬼ごっこやおままごとで遊んでいるときの表情も可愛いですが、小さな努力をコツコツと積み重ねているときの表情も素敵ですよ（笑）

どんな場面でも、子供が「夢中」になっているときの顔は最高です！



△▽△眼下に広がる街並み△▽△

年長児達が社会見学として大倉山ジャンプ台見学を予定しています（笑） 1972年、白ゆり幼稚園開園の年に札幌で開催された冬季オリンピックのジャンプ競技の舞台となった施設で、今でも国際大会が開かれ、国内外の観光客にも人気スポットの一つです。観光客がリフトを使って登る中、子供達は登山道をおよそ20分かけて徒歩で登ります。天気が良ければ北広島のエスコンフィールドや石狩の海も見ることができます。深緑の中でのプチ登山で汗を流し、眼下に広がる札幌の街並みと初夏の北海道を楽しみたいと思っています（笑）



♪月♪枝豆の赤ちゃん♪月♪

年中児達が屋上で「枝豆」の栽培を始めました（笑）
毎日、教師に引率されて、お当番の子が水を与え、
発育状況を観察してクラスのみんなに報告するのですが、その報告の様子がめちゃくちゃ可愛いです（笑）
ちょっとした変化も見逃さない観察力の鋭さと、その報告を食い入るように聞く子供達！

これから花が咲き、実が膨らみ始めたら… その時の報告はきっと凄いことになるでしょうね(^_^)-☆

☆☆☆我が子は一番！☆☆☆

子供を観る目は親によってそれぞれに違いますが、全ての親に共通していえることは『我が子は一番！』です（笑） 優しさや思いやり、頑張りも根性も、学校の成績も、集団の中でもリーダーシップを発揮して、健康的で、力強さもたくましさも… 全て完璧に備わっていて欲しいと願うのは、親であれば当たり前のことです。だから「今はダメでは、未来に希望が持てない！」と感じてしまい、すぐに効果が測れる学力やスポーツの能力にこだわりが出てしまうのです。ただ、このことは決してマイナスなことではありません。その思いがあるからこそ、子供は個性が培われ、未来に輝きを増していくのだそうです。

「個性を伸ばし、特長を見つける！」子供はそれぞれに個性があります… 他の子と比較してその違いで心を悩ませる必要なんてないですよ！ 喜びと期待感が強い程、それに比例して不安や失望感も強くなってしまおうそうです。他の子と比較してあれこれと不安を抱くより、我が子の「特長探し」「一番探し」に徹底することの方が大事なんです！

子供の個性は、その子自身に「光源」があるのではなく、パパやママの個性を反射して輝くのだそうです。「子は親の鏡」「親の背を見て子は育つ」という諺は、まさにこのことを言っています。パパとママの「光源」が強ければ、子供の光（個性）も強く輝くのです。

パパとママが「我が子は一番！」という思いを強く抱き、我が子への信頼を第一にしていれば、子供もそれに呼応して、「僕（私）が一番！」と個性の基礎を築き、光を放ち始めます（笑）

ダメな子、出来ない子なんていません！ 他の子と比較して、劣っているところはばかりに目を向けて、「何とかしなきゃ！」と焦るより、我が子の「特長」「一番」をしっかりと見つけてあげてください。そして、その「特長」「一番」にスポットライトを当ててあげることがパパとママの役割です。

我が子を照らす、パパとママの個性の光を大切にしておいて下さい（笑）